



2020.12.1

今年も残すところ、あとひと月となりました。気温が低くなる日もだんだんと増えてきましたが、体調に気を付けながら散歩や戸外あそびを楽しみ、寒さに負けず元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



りすぐみ

みんな靴をはいて歩くことが上手になり、公園の芝生の上をトコトコと楽しそうに歩いています。芝生の斜面を上り下りしたり、落ち葉やドングリを拾ったりと、探索活動も盛んになってきました。保育者と一緒にすべり台の階段を上がり滑りおると、目をキラキラさせて喜び「もういっぱい」と何度も楽しんでます。また、りすぐみのお友だち同士と一緒にいて顔を見合わせて笑ったり、触れ合っあそんだりする姿がとってもかわいらしいです。

うさぎ・こぐまぐみ

「すべりだいのこうえんいく？」と毎朝のように尋ねてくる、うさぎ・こぐまぐみのお友だち。公園ではすべり台や丸太平均台などの固定遊具であそぶだけでなく、坂道を走ったり芝生に寝転んで舞い落ちてくる木の葉を見たりと、たくさんの自然に触れてあそんでいます。以前は保育者が気付いて子どもたちに伝えていたことも、今では子どもたちの方が先に気づき、「いもむしがおる」「ひこうきとんでる」と教えてくれるようになりました。また、待望の砂場あそびではカップに砂を入れ型抜きをして「プリンですよ」「アイスクリームどうぞ」とごっこあそびをしたり、トラックのおもちゃに砂を積んで走らせたりと、時間を忘れて楽しんでます。



- 天候の良い日には戸外に出かけ冬ならではの自然に触れて楽しみたいと思います。
- 制作活動を通してクリスマスの飾りを作り、クリスマス会を楽しみにしていきたいと思います。

★おねがい★ ジャンパーを子どもたちが掛けやすいように、掛けひもを付けてあげてください。持ち物の記名の確認もお願いいたします。

～こどものつぶやき～

ある日、ブロックで作っていたものを、お友だちに壊されてしまったFちゃん。泣き出してしまいかも…とっていたら、両手を腰に当て、頬を膨らませて「おこってるよ!!」と一言。言葉だけでなく、表情や態度でも怒っている事を伝えようとする姿に感心すると同時に、そのあどけない表現が、とても微笑ましい一場面でした。